原田病院外来診察担当表 （2020年6月1日～）

●診察時間:午前9時～12時 午後4時～6時　●受付時間:午前9時～12時　午後3時30分～6時

☆当院では待ち時間短縮のため午前中の診察は予約制となっております☆

□一般内科外来 ■糖尿病外来 ■泌尿器科外来 ■整形外科外来 ■慢性腎臓病（CKD）外来 ■在宅血液透析（HHD）外来

			月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	外来	1診	山下（和）	山下（秀）	重本	西澤	小野	重本
		2診	土井俊樹	西澤	水入（腎臓内科）	水入（腎臓内科）	山下（秀）	山下（和）
		3診	佐々木	大下	土井俊樹	小野	大下	佐々木
		4診 DM	内藤（則）	小林（貴）	内藤（則）	向井	向井	DM　広大
		5診	安達	原田	海老沢（DM・初診①）	小林（貴）	松坂	（第1・3・5週目）／（第2・4週目） 土井俊郎（整形）／岡野（整形）
		6診 初診	森井	松坂	大久保（初診②）	佐伯	長澤	小林（知）
		7診	藤井（血液内科）	藤田	藤田	藤田	藤田	広大
		8診	―	―	―	―	―	長澤
	放射線科		石根	石根	石根	石根	石根、広大	広大
午後	外来	1診	15:30～16:00（予約）／16:00～18:00 佐伯	16:00～18:00 長澤	15:00～16:00（PD）／16:00～18:00 土井俊樹	15:30～16:00（予約）／16:00～18:00 大久保	15:30～16:00（予約）／16:00～18:00 弓場	15:30～16:00（予約）／16:00～18:00 森井
		2診	14:30～16:30（不定期） 呼吸器　濱田	14:00～16:00/16:00～18:00 呼吸器/一般内科　宮本	15:00～16:00／16:00～18:00 特定健診　海老沢／弓場	14:00～16:00 PD　西澤	16:00～18:00 呼吸器　濱田	15:00～17:00 DM　広大
		3診		14:20～16:00 CKD　水入	15:00～18:00（第2・4週） 血液内科医師	14:40～16:20 CKD　水入	14:30～16:00 CKD　西澤	―
		4診	14:30～17:30 （中島）	14:00～16:30（第2・4週） 循環器　中野	13:00～14:00／16:30～18:00 禁煙外来/HHD　内藤（則）/西澤	―	―	―
		5診	14:30～17:30 中島	15:30～17:30 原田	15:40～17:40 佐々木	―	―	―
		7診	13:30～16:00 フットケア　大下	13:30～16:30 リウマチ・膠原病　河野	14:00～17:00 循環器　秦	―	13:30～16:30 リウマチ・膠原病　須磨	―
	放射線科		石根	―	石根	―	石根	―

※手術・救急・学会などにより担当医が予告なく変更になることがあります。

一陽会

原田病院　院長　重本 憲一郎
〒731-5134　広島市佐伯区海老山町7番10号
TEL 082-923-5161　FAX 082-921-8035

一陽会クリニック　院長　碓井 公治
〒731-5133　広島市佐伯区旭園10番3号
TEL 082-924-0033　FAX 082-924-0037

デイケアあさひ　所長　寺沢 由香
〒731-5133　広島市佐伯区旭園9番31号
TEL 082-943-8610　FAX 082-943-8600

イーストクリニック　院長　有田 美智子
〒732-0814　広島市南区段原南1丁目3番53号 広島イーストビル6F
TEL 082-506-0123　FAX 082-567-7115

横川クリニック　院長　内藤 隆之
〒733-0011　広島市西区横川町2丁目7番19号 横川メディカルプラザ3F
TEL 082-231-0111　FAX 082-231-0155

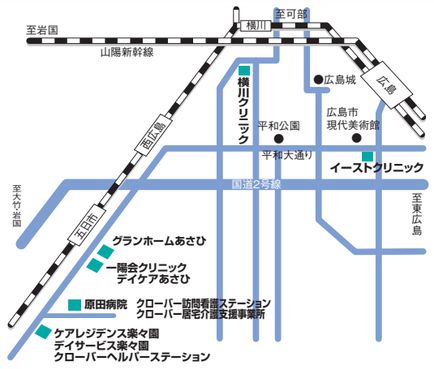
グランホームあさひ　施設長　三上 夕子
〒731-5133　広島市佐伯区旭園9番31号
TEL 082-943-7773　FAX 082-943-8600

クローバー訪問看護ステーション　所長　大泉　淳
クローバー居宅介護支援事業所　所長　平田 恵美
〒731-5134　広島市佐伯区海老山町7番10号（原田病院内）
TEL 082-925-6222（訪問看護）082-925-6221（居宅介護）
FAX 082-925-6223（共通）

ケアレジデンス楽々園　施設長　吉田　美幸
デイサービス楽々園　所長　西　幸子
クローバーヘルパーステーション　所長　甲斐 慎一郎
〒731-5136　広島市佐伯区楽々園3丁目14番3号
TEL 082-943-8686（ケアレジデンス楽々園）
082-943-8585（デイサービス楽々園）
082-943-7088（ヘルパーステーション）FAX 082-943-8588（共通）

発行　一陽会広報委員会
〒731-5134 広島市佐伯区海老山町7番10号
TEL 082-923-5161(代)　FAX 082-921-8035
ホームページ　http://www.icy.or.jp　E-mail　info@icy.or.jp（一陽会 広報室）
ご意見ご質問があれば上記の一陽会広報室までご一報ください。

周辺地図



あとがき

一陽会では2004年から原田病院・各サテライトに順次電子カルテを導入していましたが、今年７月、２回目の更新を実施・完了しました。◆厚生労働省は「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」の中で「責任の所在・虚偽入力や書換え防止対策をすること（真正性）」「必要に応じていつでも誰でも読める事（見読性）」「５年間、確実にデータを保存しておく事（保存性）」など電子保存の３原則の厳守を電子カルテの導入・運用に際し義務づけています。◆電子カルテのメリットとして、素早く医療情報が照会できるため業務の効率化が図れること、記事の転記ミスがなくなる、禁忌薬や配合禁忌などのチェックが自動で働くため医療事故を未然に防止可能など高い安全性が確保できます。また会計情報の伝達も早いため、患者さんの待ち時間も短縮されます。◆今回の更新では１階にあったサーバ庫を上階に移設、データのバックアップや停電対策の強化など、災害対策のレベルアップを図るとともに、各種マニュアルの見直しも行いました。今回の更新をより良質な医療の提供につなげ、地域医療の発展に貢献できるよう職員一同努めてまいります。

一陽会広報誌

あさひ

令和2年 夏号 vol.65

題名「瀬戸の風景」　撮影：一陽会クリニック　北森初男

一陽会　基本理念

1 愛情ある奉仕の心を以って地域医療・介護に貢献する。
2 和衷協同して技術の向上と人格の形成に努める。
3 誠心と創意工夫を以ってその職責を全うする。

一陽会職員は、「愛・和・誠」を是訓として、日々の診療にあたっております。

患者の権利

1 **患者は人としての尊厳を維持する権利を有する。**
一陽会の職員は患者のプライバシーの保護に努めるとともに、人としての尊厳を重視する。

2 **患者は納得できる医療を受ける権利を有する。**
一陽会の職員は患者に必要な情報提供を行い、インフォームドコンセント（説明と同意）に努める。

3 **患者は医療機関選択の自由の権利を有する。**
患者にはいかなる治療段階においても他の医師等の意見をもとめる権利（セカンドオピニオン等）があり、一陽会はこれを支援する。

原田病院　基本方針

1 **地域ニーズに応える地域密着型の病院をめざす。**
すなわち、高齢化が進む今日、高齢者の急性期医療を担うという当院の役割を明確にする。その為に、病診・病病連携を密にし、紹介患者の受け入れ、及び回復後の逆紹介を励行する。

2 **医療、介護、福祉の関連機関と協力して、在宅医療を支援・推進する。**
また医療の質を高めることにより早期社会復帰、平均在院日数の短縮をはかり、急性期型病院を維持する。

3 **腎疾患、糖尿病、透析を中心とした急性期医療を提供する。**
特に透析医療では、当地区において中心的役割を果たすよう努力する。

4 **患者中心の医療を目指す。**
すなわち患者の権利、尊厳、利益、希望を尊重した医療を実現するため、相談窓口、検討機関を広く設け、積極的に実施する。

新任医師ご紹介

4月より新しく就任しました５名の医師をご紹介いたします。

内科/腎臓内科　**土井 俊樹**　医師

原田病院　透析室室長
広島大学病院　腎臓病地域医療学講座　教授
広島大学　医学部（1999年卒）、医学博士（2014年）、日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医
日本腎臓学会　認定専門医・指導医、日本透析医学会　認定専門医・指導医

4月より原田病院でお世話になっております。2003年に原田病院、2011年にイーストクリニックで各々1年ずつ常勤医としての勤務経験があり、一陽会の勤務は3度目になります。院内だけでなく、周りで開業されている先生も馴染みの方が多く、古巣に帰ってきたという思いです。これまでは広島大学病院で腎疾患を中心に勉強をしてきました。腎疾患を軸に地域医療のため、頑張りたいと思います。検尿異常などありましたら、気軽にご相談ください。今後ともよろしくお願いいたします。

内科/糖尿病・代謝内科　**海老沢 里依子**　医師

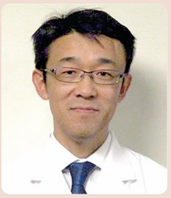
順天堂大学　医学部（2004年卒）、日本内科学会　認定内科医、日本医師会　認定産業医

順天堂大学卒業後、研修を順天堂大学病院、都立墨東病院で行い、その後船橋市立医療センター代謝内科に勤務しておりました。出産後は夫の転勤に伴い福岡や愛媛、そして2年前に広島に引っ越してまいりました。この8−9年程は妊娠、出産を繰り返しておりましたため、入院患者さんを持つのはかなり久しぶりになります。まだまだ子供にも手はかかりますが、何とか両立していけるよう今後も精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

内科　**長澤 佳郎**　医師

福岡大学　医学部（2009年卒）、日本内科学会　認定内科医・総合内科専門医

福岡大学を卒業後、主に福岡の病院で勤務し4年前から広島大学総合診療科の一員として大規模な総合病院から無床の診療所まで様々な形態で勤務しておりました。常に病気を治すことは勿論ですが、患者さんに気軽に相談してもらえて、寄り添っていけるような医師を目指しています。原田病院では腎疾患･透析の患者さんも多く、不慣れでご迷惑をおかけすることもありますが、早くお役に立てるように精進したいと思います。そして、近隣の先生方と共に地域の皆さまの健康増進に貢献できるよう、一生懸命に取り組んで参りたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。



内科/腎臓内科　**森井 健一**　医師

広島大学病院　腎臓病地域医療学講座　助教
弘前大学　医学部（2010年卒）、医学博士　（2019年）、日本内科学会認定内科医・総合内科専門医
日本腎臓学会　認定専門医、日本透析医学会　認定専門医

2010年に弘前大学医学部を卒業後、中国労災病院で初期臨床研修を行い、その後広島大学病院腎臓内科に入局、呉共済病院、広島大学病院、博愛クリニック、瀬野白川病院で腎疾患の診療や透析療法に携わって参りました。その間、広島大学大学院にて基礎研究に従事し、2019年医学博士の学位を取得しました。2020年4月より広島大学病院寄附講座助教を務めつつ、原田病院で勤務させていただくことになりました。呉市出身で五日市周辺の医療事情にはまだ疎いのですが、周囲の方々に助けていただいております。近隣の諸先生方と連携を取りつつ、地域の医療に少しでも貢献できるよう全力を尽くしたいと思っております。今後とも何卒宜しくお願いいたします。

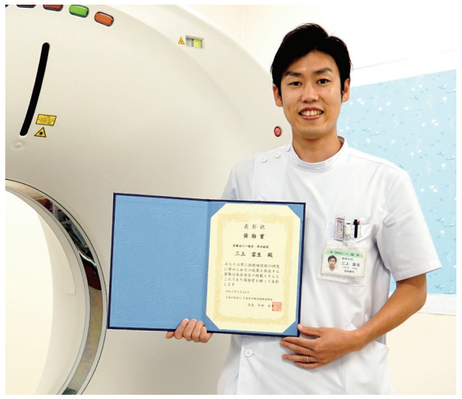
内科/腎臓内科　**弓場 義雄**　医師

帝京大学　医学部（2013年卒）

帝京大学を卒業後、広島大学病院で初期研修を行い、その後、広島赤十字･原爆病院、呉共済病院、三次中央病院で勤務させていただき腎疾患･透析、一般内科の診療に携わってきました。この度原田病院で勤務させていただくこととなり、これまでの経験や知識を生かして多くの患者さんのお役に立つことができればと思っています。まだまだ経験不足で未熟なところが多々あるかと思いまが、精一杯精進していきます。治療について気になることや不安なことがありましたらなんでも相談していただければ幸いです。一日でも早く慣れ、地域のみなさまのお役に立てるよう努力していきますので今後ともよろしくお願いいたします。

広島県診療放射線技師会　奨励賞

このたび、原田病院放射線科　三上富生が広島県診療放射線技師会の令和元年度「奨励賞」を受賞いたしました。



約３年前にCTの責任者として任命いただき、少しでも検査の質を上げたい一心で、X線CT認定技師の取得や様々な勉強会、学会等に参加してきました。前回の学会発表では、体幹部CT検査において上肢挙上困難な患者に対する画質低下の低減を目的とした演題内容で報告させていただきました。発表後、臨床に繋がる（明日から検査で使える）内容のこともあり、沢山の方々からのご評価を得ることができました。このような学術発表も、今まで沢山の勉強会や学会へ参加したことが生かされた結果であり、またその姿勢が評価され、この度の受賞に繋がったのではないかと感じております。

今後も患者さんにとって質の高い検査を目指して、より一層、勉強や研究に注力していきたいと考えております。

放射線科　技術主任　三上富生

健康レシピ　なすのポークカレー

今回は豚肉となすが主役の手作りカレーを紹介します。

市販のカレー１人前の塩分量は平均２gを越えているものがほとんどです。今回のカレーのようにカレー粉やにんにく、生姜などの香辛料や香味野菜を使用することによって減塩でも美味しいカレーを作ることができます。辛いカレーがお好きな方は、種を取り除いた赤唐辛子１～２本をにんにくと生姜を炒める時に一緒に入れるとスパイシーなカレーに仕上がります。今回はカレーソースを作るときに豚肉となすを加えて煮込んでいますが、季節の野菜や、お好きな野菜、お肉で代用しても美味しい手作りカレーを作ることができます。手作りカレーを作ってしっかり食べて暑い夏を元気に過ごしましょう。

エネルギー：256kcal／たんぱく質：14.6g／塩分：1.0g

≪材料（４人分）≫

なす	小４本（250g）
玉ねぎ	中１／２個（100g）
豚肩ロースかたまり	280g
にんにく	２かけ（20g）
生姜	１かけ（20g）
「調味料A」カレー粉	大さじ３（18g）
「調味料A」トマトケチャップ	大さじ２（30g）
「調味料A」小麦粉	大さじ２（18g）
水	４カップ（800cc）
鶏がらスープの素	小さじ２（6g）
ローリエ	１枚
サラダ油	適量
（パセリ　お好みで）	

≪作り方≫

～カレールウ～
① 玉ねぎは薄切りにする。
② にんにく・生姜はみじん切りにする。
③ 鍋にサラダ油と②を入れて弱火で炒め、香りが出たら、玉ねぎを加えてきつね色になるまで炒める。火を止め、調味料Aを入れて全体が馴染むまで混ぜ合わせ、カレールウを作る。
～カレーソース～
④ なすは大きめの乱切りにし、水にさらす。ザルにあげ、水気を切っておく。
⑤ フライパンにサラダ油を熱し、④のなすを炒め、ボウルに取り出しておく。
⑥ 豚肉を２㎝角に切る。
⑦ ⑤と同じフライパンにサラダ油を熱し、豚肉をこんがり焼いてボウルに取り出す。
⑧ ③の鍋を弱火で火にかけ、水を少しずつ加えカレールウをのばす。鶏がらスープの素とローリエと⑦を加え、煮立てる。アクを取り除き、蓋をして弱火で20分煮る。
⑨ ローリエを取り出し、⑤を入れ、とろみがつくまで15分程度に煮る。

栄養士 大谷 梨乃

※新型コロナウイルス感染対策への影響を踏まえ、近隣医療機関・連携病院紹介の取材を遠慮させていただきました。通常より少ない誌面になりましたがどうぞご了承ください。